

宿 泊 約 款

STIPULATION FOR LODGING



IE RESORT

利用規則

* ホテルの公共性と安全性を確保するため、当ホテルをご利用のお客様には宿泊約款第10条に基づき下記の規則をお守り下さるようお願い申し上げます。この規則で定められた事項をお守り願えないときは、宿泊約款第7条により宿泊の契約をお断りさせて頂くことがあります。

記

1. 客室内で炊事用の火器及びアイロン等は当ホテル所定の物以外ご使用にならないでください。
2. ベッドの中など、火災の原因となりやすい場所での喫煙はなさないでください。
3. ロビー及び客室内に次のようなものをお持ち込みにならないでください。
(イ)動物・鳥類(ペット類)
(ロ)著しく悪臭を発するもの。
(ハ)火薬や揮発油など発火あるいは引火しやすいもの
(ニ)適法に所持を許可されていない鉄砲刀剣類。
4. ホテル内で、とばく及び風紀を乱すような行為、または他のお客様に迷惑をおよぼすような行為、または他のお客様に迷惑をおよぼすような言動はなさないでください。
5. 訪問客を客室にご案内なさないでください。
6. 客室やロビーを事務所及び展示室がわりにご使用なさないでください。
7. ホテル内でお客様に広告物を配布するような行為はなさないでください。
8. 館内の諸設備および諸物品についてのお願。
(イ)その目的以外の用途にご使用なさないでください。
(ロ)ホテルの外へ持ち出さないでください。
(ハ)他の場所に移動したり加工したりなさないでください。
9. 客室は、ご宿泊以外の目的にはご使用なさないでください。

お願い

1. お会計は、ご出発の際お支払いください。また、フロント会計から勘定書の提示がございましたらそのつどお支払いください。
2. 領収書は各部屋単位にご用意いたしておりますので、同室のお客様が分割領収書をご希望の場合はお早目にお申しつけください。
3. お支払いについてのご不審がございましたら、ご遠慮なくフロント会計におたずねください。

第1条 適用範囲

- 1-1 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
- 1-2 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

第2条 宿泊契約の申込み

- 2-1 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申出ていただきます。
(1)宿泊者名
(2)宿泊日及び到着予定時刻
(3)宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
(4)その他当ホテルが必要と認める事項
- 2-2 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

第3条 宿泊契約の成立等

- 3-1 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
- 3-2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
- 3-3 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。
- 3-4 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限りします。

第4条 申込金の支払いを要しないこととする特約

- 4-1 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
- 4-2 宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

第5条 宿泊契約締結の拒否

- 5-1 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
(1)宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
(2)満室(員)により客室の余裕がないとき。
(3)宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。

- (4) 宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められたとき。
- イ. 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体又はその関係者、その他反社会的勢力(以下「暴力団等反社会的勢力」という。)
 - ロ. 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他団体であるとき
 - ハ. 法人でその役員のうち暴力団員に該当する者のあるもの
- (5) 宿泊しようとする者が他の宿泊者に著しい迷惑を及ぼす言動をした場合
- (6) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
- (7) 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- (8) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。

第6条 宿泊客の契約解除権

- 6-1 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
- 6-2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。
- 6-3 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

第7条 当ホテルの契約解除権

- 7-1 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
 - (2) 宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められたとき。
 - イ. 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体又はその関係者、その他反社会的勢力(以下「暴力団等反社会的勢力」という。)
 - ロ. 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他団体であるとき
 - ハ. 法人でその役員のうち暴力団員に該当する者のあるもの
 - (3) 宿泊しようとする者が他の宿泊者に著しい迷惑を及ぼす言動をした場合
 - (4) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
 - (5) 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
 - (6) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
 - (7) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る)に従わないとき。

- 7-2 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

第8条 宿泊の登録

- 8-1 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
- (1) 宿泊客の氏名、年令、性別、住所及び職業
 - (2) 外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
 - (3) 出発日及び出発予定時刻
 - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
- 8-2 宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

第9条 客室の使用時間

- 9-1 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後2時から翌朝11時までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
- 9-2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。
- (1) 超過3時間までは、室料金の3分の1
 - (2) 超過6時間までは、室料金の3分の2
 - (3) 超過6時間以上は、室料金の全額

第10条 利用規則の遵守

- 10-1 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

第11条 営業時間

- 11-1 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクトリー等で御案内いたします。
- (1) フロント・キャッシャー等サービス時間
門限……………なし
フロントサービス…………… 6:00～22:00
 - (2) 飲食等(施設)サービス時間

朝食(メインダイニング)	7:00～ 9:30
昼食(メインダイニング)	11:30～14:00
夕食(メインダイニング)	18:00～21:00
マリナ	9:00～17:00
ショップ	8:00～21:00
メインバー	21:00～24:00
- 11-2 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

第12条 料金の支払い

- 12-1 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳及びその算定方法は、別表第1に掲げるところによります。
- 12-2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。

- 12-3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けず。

第13条 当ホテルの責任

- 13-1 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。
- 13-2 当ホテルは、消防機関から適マークを受領しておりますが、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

第14条 契約した客室の提供ができないときの取扱い

- 14-1 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。
- 14-2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

第15条 寄託物等の取扱い

- 15-1 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは15万円を限度としてその損害を賠償します。
- 15-2 宿泊客が、当ホテル内にお持込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告のなかったものについては、15万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

第16条 宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

- 16-1 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。
- 16-2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡するとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め7日間保管し、その後最寄りの警察署に届けます。
- 16-3 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあっては前条第1項の規定に、前項の場合にあっては同条第2項の規定に準じるものとします。

第17条 駐車場の責任

- 17-1 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

第18条 宿泊客の責任

- 18-1 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

別表第1 宿泊料金等の算定方法(第2条第1項、第3条第2項及び第12条第1項関係)

宿泊客が支払うべき総額	内 訳		税金の精算
	宿泊料金(1)	①基本宿泊料:室料 ②サービス料:(①)の10% ③税金:消費税	(①+②)の10%
	宿泊料金(2)	④飲食料(追加飲食)及びその他の利用料金 ⑤サービス料:(④)の10% ⑥税金:消費税	(④+⑤)の10%

備考
1泊2食又は1泊1食付きの宿泊契約にも応じ、その場合朝食及び夕食は室料と合算する。
税法が改正された場合は、その改正された規定によるものとします。

別表第2 違約金(第6条第2項関係)

契約解除の通知をうけた日		不泊	当日	前日	9日前	20日前
契約申込人数						
一般	14名まで	100%	80%	20%		
	15名~50名まで	100%	80%	20%	10%	
団体	51名以上	100%	100%	80%	20%	10%

(注) 1 %は基本宿泊料に対する違約金の比率です。
2 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1日分(初日)の違約金を収受します。
3 団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の10日前(その日より後に申し込みをお引き受けした場合にはお引き受けした日)における宿泊人数の10%(端数がでた場合には切り上げる。)にあたる人数については、違約金はいたしません。

RULES TO BE OBSERVED BY HOTEL GUESTS

* In order to secure the contributing characteristics and safety of a hotel, the hotel guests of this hotel shall observe the following rules under the Article 10 of the Stipulation of Lodging. When a hotel guest does not observe matters which are provided under these rules, the contract of lodging for the hotel guest may be refused.

NOTE

1. Do not use cookers or an iron, etc. which are not designated by this hotel in a guest room.
2. Do not smoke at places where a fire is apt to start such as in bed, etc.
3. Do not bring the following in the lobby and guest room.
 - (a) Animals, birds (pets)
 - (b) Objects to generate extremely bad smells
 - (c) Combustible or inflammable articles such as gun powder or benzine.
 - (d) Guns and swords of which possession is not allowed by law.
4. Do not gamble, and do not have conducts which disturb the public order or annoy other hotel guests or do not use foul words which annoy other hotel guests in the hotel.
5. Do not bring a visitor in a guest room.
6. Do not use a guest room or lobby for an office and show room.
7. Do not distribute advertisements to hotel guests in the hotel.
8. Requests concerning various equipment and articles in the hotel building.
 - (a) Do not use equipment and articles for other than their original purposes.
 - (b) Do not bring equipment and articles outside of the hotel.
 - (c) Do not move to other locations or modify equipment and articles.
9. Do not use a guest room for purposes other than lodging.

Requests

1. Please finish payment at the time of departure. Also, please finish payment every time when a cashier at the front desk presents a bill.
2. Since a receipt is prepared for the unit of respective guest rooms, when divided receipts are required for hotel guests in the same room, please ask for it at an earlier time.
3. When there is any question concerning the payment, please feel free to ask about it to a cashier at the front desk.

Article 1 Scope

- 1-1 A lodging contract and related contracts with the lodging contract which are concluded between this hotel and the hotel guests shall be conformed to the regulations under this stipulation. For items which are not provided by this stipulation, they shall be conformed to the laws and regulations or generally established customs.
- 1-2 When this hotel has accepted a special agreement limited to a scope which does not violate the laws and regulations, and customs, the special agreement shall take precedence over the regulation under the preceding clause.

Article 2 Reservation for Lodging

- 2-1 The person who wants to make a reservation for lodging at this hotel shall inform the following to this hotel.
 - (1) Name of lodger
 - (2) Date of lodging and scheduled arrival time
 - (3) Lodging charges (as a general rule, it shall be accordance with the basic lodging charges in the attached List 1.)
 - (4) Other items which are considered to be necessary by this hotel.
- 2-2 When the hotel guest asks for the continuation of lodging during the lodging, exceeding the lodging date under item (2) in the preceding clause, this hotel shall treat the request as a new reservation for lodging at the time when the request is made.

Article 3 Conclusion of Lodging Contract, etc.

- 3-1 The lodging contract shall be concluded when this hotel has accepted the reservation under the preceding article. However, when this hotel has proven that this hotel did not accept the reservation, it shall be excepted from the rule.
- 3-2 When the lodging contract has been concluded conforming to the regulation under the preceding clause, a deposit determined by this hotel with the limit of basic lodging charges for the lodging period (up to 3 days when the lodging period exceeds 3 days) shall be paid by the hotel guest by the date which is designated by this hotel.
- 3-3 The deposit shall be firstly applied for the lodging charges to be paid by the hotel guest at the end of the stay. When the situation for which the regulations under the Articles 6 and 18 are applied has occurred, the deposit shall be applied for penalty for breaking agreement and then damages in this order, and when there is any money left, it shall be paid back at the time of paying charges by the regulations under the article 12.
- 3-4 When the deposit under the clause 2 has not been paid by the date which was designated by this hotel conforming to the regulation under the said item, the lodging contract shall lose its validity. However, it shall be limited to the cases where this hotel has informed the due date for the payment of the deposit to the hotel guest when this hotel designated the due date.

Article 4 Special agreement underwhich the payment of deposit is not required.

- 4-1 Regardless of the regulation in the clause 2 under the preceding article, this hotel may accept a special agreement in which the payment of deposit under the said item after the conclusion of the lodging contract is not required.
- 4-2 When accepting the reservation for lodging, if this hotel has not required the payment of deposit by the clause 2 under the preceding article, and when this hotel has not designated the due date for the payment of the said deposit, it shall be treated assuming that this hotel has accepted the special agreement under the preceding clause.

Article 5 Refusal of Conclusion of Lodging Contract

- 5-1 This hotel may not comply with the conclusion of the lodging contract in the following cases.
 - (1) The reservation for lodging has not been in accordance with this stipulation.
 - (2) There is no guest room available due to being fully occupied.
 - (3) When it is recognized there is a possibility that the person who tried to lodge may conduct himself/herself against the regulations by laws, public order or good manners concerning the lodging.

- (4) When a person seeking lodging is deemed to correspond to any of the following items A through C.
 - (a) An organized crime group, member of an organized crime group, company or organization with ties to an organized crime group, or other affiliated person or other antisocial force (hereinafter, referred to as "organized crime group or other antisocial force").
 - (b) A company or other organization whose business activities are authorized by an organized crime group or a member of an organized crime group.
 - (c) A company whose officer corresponds to a member of an organized crime group.
- (5) When a person seeking lodging has behaved in a manner that significantly inconveniences other guests.
- (6) When it is obvious that the person who tries to lodge carries an infectious disease.
- (7) When a responsibility which exceeds a rational scope, concerning the lodging, is demanded.
- (8) When lodging service can not be furnished due to natural disaster, trouble of facility and other unavoidable reasons.

Article 6 Right to cancel the contract by hotel guests

- 6-1 The hotel guest can cancel the lodging contract by giving a notice to this hotel.
- 6-2 When the hotel guest cancels all or a part of the lodging contract due to reasons which are responsible for the hotel guest (limited to the cases where this hotel has designated the due date for the payment of deposit and has required the payment by the regulation under the clause 2, Article 3; the cases where the hotel guest has canceled the lodging contract prior to the payment of deposit are excepted.), this hotel collects a penalty which is shown in the attached List 2. However, when this hotel has accepted a special agreement under the clause 1, Article 4, it is limited to when this hotel has notified the hotel guest of the obligation for payment of penalty for breaking the agreement when the hotel guest has canceled the lodging contract, at the time when this hotel accepted the special agreement.
- 6-3 This hotel may consider that the hotel guest has canceled the lodging contract when the hotel guest has not arrived by 8:00 PM (when the scheduled arrival time is previously notified, 2 hours after the scheduled time) on the reserved date without notifying this hotel.

Article 7 Right to cancel the contract by this hotel

- 7-1 This hotel may cancel the lodging contract in the following cases.
 - (1) When it is recognized there is a possibility that a hotel guest conducts himself/herself against the regulations by laws, public order or good manners concerning the lodging, or when it is recognized that a hotel guest has conducted himself/herself in the said manner.
 - (2) When a person seeking lodging is deemed to correspond to any of the following items A through C.
 - (a) An organized crime group, member of an organized crime group, company or organization with ties to an organized crime group, or other affiliated person or other antisocial force (hereinafter, referred to as "organized crime group or other antisocial force").
 - (b) A company or other organization whose business activities are authorized by an organized crime group or a member of an organized crime group.
 - (c) A company whose officer corresponds to a member of an organized crime group.
 - (3) When a person seeking lodging has behaved in a manner that significantly inconveniences other guests.
 - (4) When it is obvious that a hotel guest carries an infectious disease.
 - (5) When a responsibility which exceeds a rational scope, concerning the lodging, is demanded.
 - (6) When lodging service can not be furnished due to unavoidable reasons such as natural disaster, etc.
 - (7) When a hotel guest does not observe forbidden clauses (limited to clauses required for fire prevention) in the rules for hotel guest, which are provided by this hotel, such as smoking in bed, a mischievous action to equipment for fire fighting and others.
- 7-2 When this hotel has canceled the lodging contract conforming to the regulation under the preceding clause, this hotel will not collect charges for lodging service which the hotel guest has not yet received.

Article 8 Registration for Lodging

- 8-1 Hotel guests shall register the following items at the front desk of this hotel on the date of lodging.
 - (1) The name, age, sex, address and occupation of a hotel guest
 - (2) When a hotel guest is a foreigner, the nationality, passport number, and the place and date of entry into Japan.
 - (3) Date of departure and scheduled departure time
 - (4) Other items which this hotel considers to be necessary.
- 8-2 When a hotel guest intends to pay for charges under the Article 12 by a method other than currency such as traveler checks, lodging coupon or credit card, etc., this hotel requests the hotel guest to show them at the time of registration under the preceding clause.

Article 9 Using Time for Guest Room

- 9-1 The period of time when hotel guests can use guest rooms of this hotel shall be from 2:00PM to 11:00AM on the following day. However, when a hotel guest stays continuously, the hotel guest can use the guest room all day excepting the date of arrival and date of departure.
- 9-2 This hotel may comply with a request for usage of a guest room other than the time provided under the preceding clause regardless of the regulation under the said clause. In this case, the following additional charges are collected.
 - (1) Up to 3 hours : one third of the room charge
 - (2) Up to 6 hours : two thirds of the room charge (two thirds)
 - (3) For 6 hours or longer: the whole amount of the room charge

Article 10 Observance of Rules for Hotel Guests

- 10-1 Hotel guests shall observe the rules for hotel guests, which have been provided and indicated by this hotel, during their stay in our facilities

Article 11 Operation Hours

- 11-1 The operation hours for major facilities of this hotel shall be as follows. Detailed operation hours for other facilities, etc. are shown on prepared pamphlets, signs at various places or service directory in respective guest rooms, etc.
 - (1) Service hours for the front desk, cashier, etc.

Closing Time	None
Front Desk Service	6:00 - 22:00
 - (2) Service Hours for Facilities (Dining, etc.)

Breakfast (Main Dining Room)	7:00 - 9:30
Lunch (Main Dining Room)	11:30 - 14:00
Dinner (Main Dining Room)	18:00 - 21:00
Marine	9:00 - 17:00
Shop	8:00 - 21:00
Main Bar	18:00 - 24:00
- 11-2 The operation hours under the preceding clause may be temporarily changed due to unavoidable reasons. In those cases, it will be notified by an appropriate method.

Article 12 Payment of Charges

- 12-1 The items and calculating method for lodging charge, etc. which should be paid by a hotel guest shall be conforming to the attached List 1.
- 12-2 The payment of the lodging charge, etc. under the preceding clause shall be done by currency or other methods which can take place of currency such as traveler's check, lodging coupon or credit card, etc. which has been approved by this hotel, and the said payment shall be done at the front desk when a hotel guest departs from this hotel or when this hotel asks for the payment.
- 12-3 Even when a hotel guest did not lodge at will after this hotel has offered a guest room for this hotel guest, and the usage of the guest room has become available, the lodging charge is collected.

Article 13 Responsibilities of This Hotel

- 13-1** When this hotel has given damage to hotel guests through the fulfillment of the lodging contract or related contracts to this or further damage through nonfulfillment of these contracts, the damage will be compensated. However, when damage is due to causes which are not responsible for this hotel, it shall be excepted from the rule.
- 13-2** Although this hotel has received the stamp of approval from the fire department, we have joined for indemnity liability insurance for hotels in order to cope with in case of fire, etc.

Article 14 Countermeasure when a contracted guest room cannot be offered.

- 14-1** When this hotel cannot offer the guest room which has been contracted with a hotel guest, with the consent of the hotel guest other lodging facilities which are the same as closely as possible are prepared.
- 14-2** Regardless of the regulation under the preceding clause, when this hotel can not prepare other lodging facilities, this hotel will pay a compensation which is equivalent to the amount of penalty for breaking agreement to the hotel guest, and the compensation will be applied for indemnity money. However, when a guest room cannot be offered due to reasons which are not responsible for this hotel, the compensation will not be paid.

Article 15 How to handle articles left in charge of this hotel

- 15-1** When an article, or cash and valuables which a hotel guest has left in charge of this hotel at the front desk has been damaged such as being lost or broken, etc., this hotel will compensate the damage excepting when it has been due to unavoidable causes. However, concerning cash and valuables, it shall be limited to cases when this hotel has asked the type and value to cases when this hotel has asked the type and value to be declared, and when the hotel guest did not declare these, this hotel will compensate the damage limiting to the amount of ¥150,000.
- 15-2** When an article, or cash and valuables which has been brought in by a hotel guest and has not been left in charge of this hotel at the front desk has been damaged such as being lost or broken, etc. due to an intention or negligence of this hotel, this hotel will compensate the damage. However, concerning those of which type and value have not been previously declared by a hotel guest, this hotel will compensate the damage limiting to the amount of ¥150,000.

Article 16 Custody of baggage or belongings of hotel guest

- 16-1** When baggage of a hotel guest has arrived at this hotel prior to the lodging, this hotel will keep the baggage with responsibility limiting to cases when this hotel has been notified prior to the arrival, and the baggage will be handed to the hotel guest at the time of check-in at the front desk.
- 16-2** After a hotel guest has checked out, when baggage or belongings is found to be left in this hotel, and the owner has been identified, this hotel shall make contact with the said owner and ask for an instruction. However, when there is no instruction from the owner or when the owner cannot be identified, the baggage or belongings shall be stored at the hotel for 7 days including the found date, and then be notified to the closest police department.
- 16-3** The responsibility of this hotel concerning the storage of baggage or belongings under the preceding clause 2 shall be conforming to the regulation by the clause 1 under the preceding article for cases under the clause 1, and by the clause 2 under the same article for cases under the preceding clause.

Article 17 Responsibility for parking

- 17-1** When a hotel guest uses the parking lot of this hotel, regardless of that a car key has been left in charge of this hotel or not, this hotel simply offers a space for parking and shall not be responsible for the custody of vehicles. However, when damage has been given to a vehicle due to an intention or negligence of this hotel in the administration of the parking lot, this hotel shall be responsible for the damage.

Article 18 Responsibilities of Hotel Guests

- 18-1** When this hotel has received damage due to an intention or negligence of a hotel guest, the said hotel guest shall compensate the damage to this hotel.

LIST 1 Calculation Method for Lodging Charges, etc. (Under Article 2, Clause 1; Article 3 Clause 2 ; and Article 12, Clause 1)

		Items	Taxes
Total Amount to be paid by Hotel Guest	Lodging Charges (1)	(1) Basic Lodging: Room Charge (2) Service Charge: 10% of (1) (3) Tax: Government tax	Government tax 10% of (1+2)
	Lodging Charges (2)	(4) a. Dining and drinking charges. b. Marine and field Charges. c. Other unassigned Charges. (5) Service Charge: 10% of (4a) (6) Tax: Government tax	Government tax 10% of (4+5)

NOTE.

This hotel complies with the request of a lodging contract with two meals with one meal, and in this case, charges for breakfast and dinner are added to a room charge.

When the tax law has been revised, it shall be conforming to the revised regulation.

LIST 2 Penalty for Breaking Agreement (Under Article 6, Clause 2)

Reserved number of lodgers		Date when cancellation is notified				
		No notice	Date when reservation begins	1 day ahead	9 day ahead	20 day ahead
General	Up to 14 lodgers	100%	80%	20%		
	From 15 to 50 lodgers	100%	80%	20%	10%	
	51 lodgers or more	100%	100%	80%	20%	10%

NOTE.

1. Percentage (%) shows the rate of penalty for breaking agreement to the basic lodging charge.
2. When the number of days for a contract is shortened, the penalty for breaking agreement for one day (first day) shall be charged regardless of the number of days to be shortened.
3. When the reservation of lodging for a part of group lodgers (15 lodgers or more) has been canceled, penalty for breaking agreement shall not be charged for the number which is equal to 10% of the total lodgers (a fraction shall be raised to unit) at the time of 10 days ahead of the date of lodging (When the reservation was received later than 9 days ahead, the date when the reservation was received.).



ie RESORT

沖縄県国頭郡伊江村字東江前1965番地
TEL(0980)49-5011 FAX(0980)49-5130

1965 Aza Higashi-e-mae, Ie Son, Kuni-gami-gun, Okinawa.